
闇神

昂翼の天使

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

闇神

【Nコード】

N1133H

【作者名】

昂翼の天使

【あらすじ】

時は西暦2XXX年…魔法が使えると云う、人間の進化…科学技術による発達で、この世は昔に比べ急成長を遂げた…ある者は、魔法と言う力を利用し、悪へと染まり、ある者は力を利用し何かの役に立てようとする…そんな複雑な時代の中、【星の危機】が来ることを誰も予想もしなかっただろう…しかし…それはあまりにも急すぎる訪れであった…

第一話 【眠れる時の中で】（前書き）

表現力に欠けるかもしれませんがよろしくお願いいたします

第一話 【眠れる時の中で】

(夢の中)

? : 『調子はどうだ…?』

? : 『いえ…まだ時間はかかります。』

? : 『そうか…いずれにせよ、この星はあともう少しで滅ぶ…』

? : 『でも、なぜこのような事を…』

? : 『それは私にしてみれば、愚問だ。』

? : 『申し訳ありません。』

? : 『忘れたわけではあるまい!我ら誇り高き　　が、この星の
奴らにより何百年…いや何千年と封印されてしまったことを…』

一同 : 『……………』

? : 『そうは思わぬか?ルシフェルよ?!』

ルシフェル : 『そうだな…では、私は今しばらく、下界に奴の体を
借り様子を探るとしよう…』

(現実世界)

ユウキ : 『ふああ… : 良く寝た。しかし、また変な夢見たな…』

(ユウキとは、この物語の主人公。アカデミーに通う、謎の青年。
最近変な夢に悩まされつつ、見た目とは裏腹にこれまでの過去や、

出身、両親など一切不明の、謎多き少年)

ユウキ：『とりあえず学校に行きますか。』

？：『おはよー』

ユウキ：『おお！おはよー』

？：『顔色悪いなあ…また例の夢に悩まされてるの？』

ユウキ：『うん…まあね。』

？：『病院行けば良いじゃん。』

ユウキ：『面倒だから良いよ。ジンはいつもお節介な奴だな。』

ジン：『心配してやってんだから、ありがたく思え。』

ユウキ：『まっ！ありがとよ』

(ジンは、ユウキの親友であり、ライバルでもある。力や技術ではジンより、遥かに上だがジンは、ユウキの秘めたる力を期待し、いつか戦えることを心待にしていた。)

ユウキ：『俺ってどんなタイプの魔法が合ってたんだろ…』

(そんなことを思いながら、ユウキはぼーっと校庭を見つめていると、それは突然起きた…)

ユウキ：(あれ…？あの校庭の真ん中にある紋章はなんだろ…？)

(そして…紋章は突如激しく光出し、次の瞬間…)

『ズドオオオ〜ン!!』

(激しい爆発と共に、周りが眩い光に覆われ、前が見えなくなった。そして、光がようやく薄くなり、目を開けた瞬間ユウキは衝撃の風景を目の当たりにした…)

ユウキ：『なんだ?!あの大きな穴は!!しかも、穴の中に誰がいるぞ?とりあえず見に行ってみよう。』

(校庭に行ってみると、見知らぬ奴が一人、立っていた。そして、いつの間にか、学校の教室のベランダから生徒達の野次馬が数えきれないほどいた。そして先生もなにか必死に、叫んでいるが何と言っているかはわからなかった)

?：『久しぶりだな…』

ユウキ：『お前…誰だ…?』

続く

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1133h/>

闇神

2010年10月9日05時38分発行